

tuuuube

自然発生的に成り立っているまちのような雑然とした空気感。
どこか自由さが感じられる動きのある爽快な雰囲気。

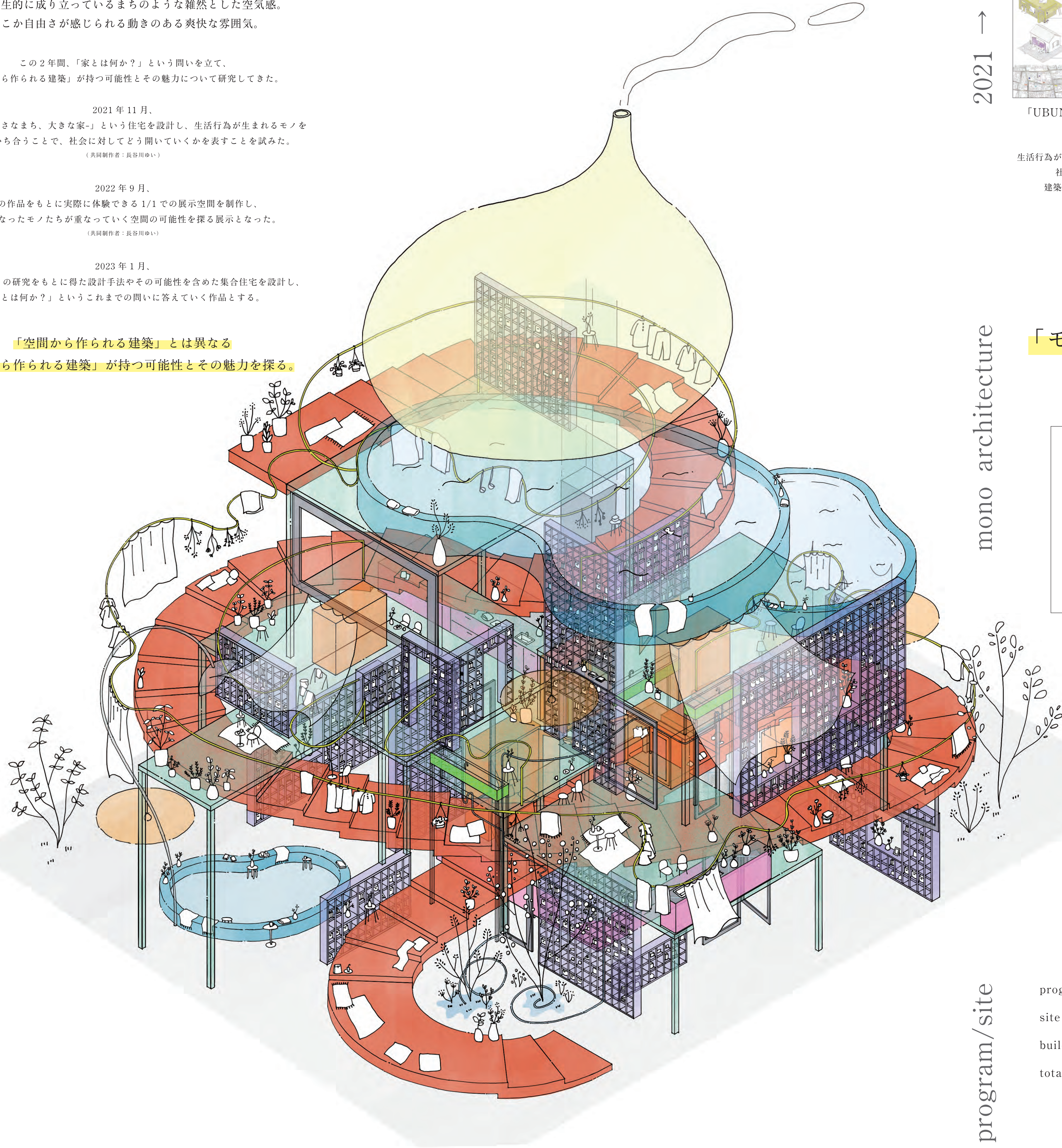
この2年間、「家とは何か?」という問いを立て、
「モノから作られる建築」が持つ可能性とその魅力について研究してきた。

2021年11月、
「UBUNTU-小さなまち、大きな家-」という住宅を設計し、生活行為が生まれるモノを
他者と分かち合うことで、社会に対してどう開いていくかを表すことを試みた。
(共同制作者:長谷川ゆい)

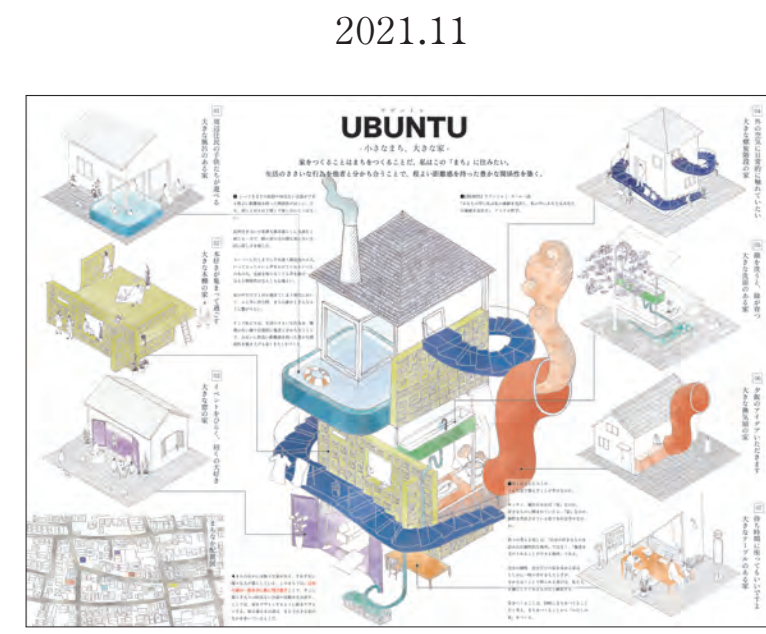
2022年9月、
この作品をもとに実際に体験できる1/1での展示空間を制作し、
大きくなったモノたちが重なっていく空間の可能性を探る展示となった。
(共同制作者:長谷川ゆい)

2023年1月、
今回はこれらの研究をもとに得た設計手法やその可能性を含めた集合住宅を設計し、
「家とは何か?」というこれまでの問いに答えていく作品とする。

「空間から作られる建築」とは異なる
「モノから作られる建築」が持つ可能性とその魅力を探る。



2021 → 2023



2021.11
「UBUNTU-小さなまち、大きな家-」
住宅設計コンペ

生活行為が生まれるモノを他者と分かち合うことで、
社会に対してどう開いていくかを
建築の形として表すことを試みた作品。
(共同制作者:長谷川ゆい)



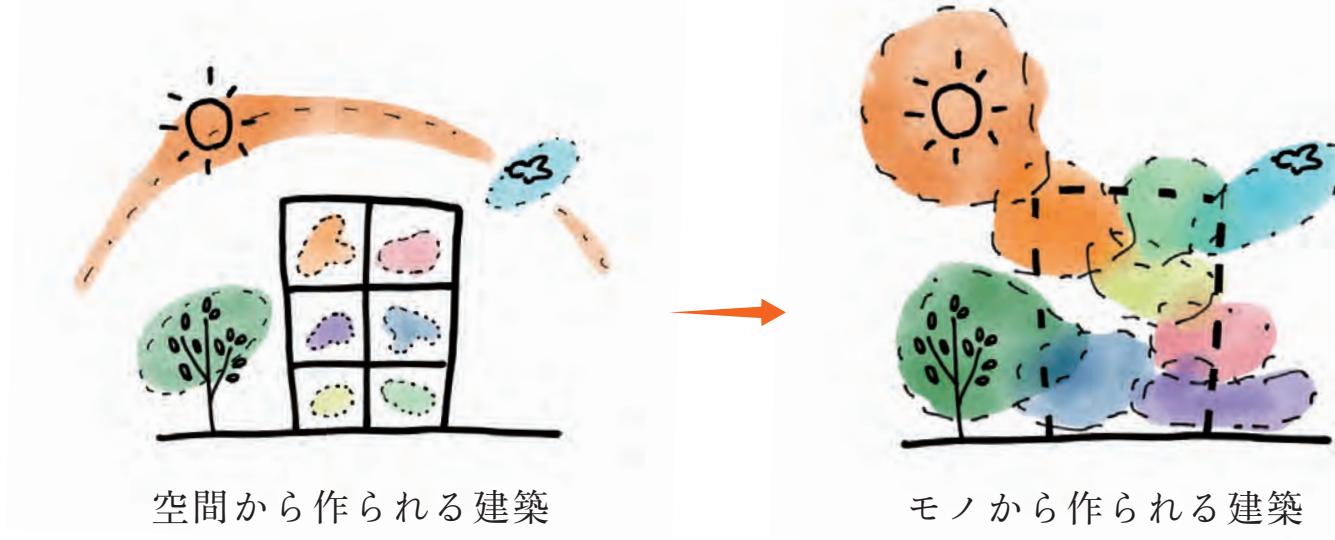
2022.09
「家とは何か?」
「UBUNTU-小さなまち、大きな家-」展示

展示室に合わせて再構成し、
大きくなったモノで作られる空間の可能性を探る展示。
(共同制作者:長谷川ゆい)



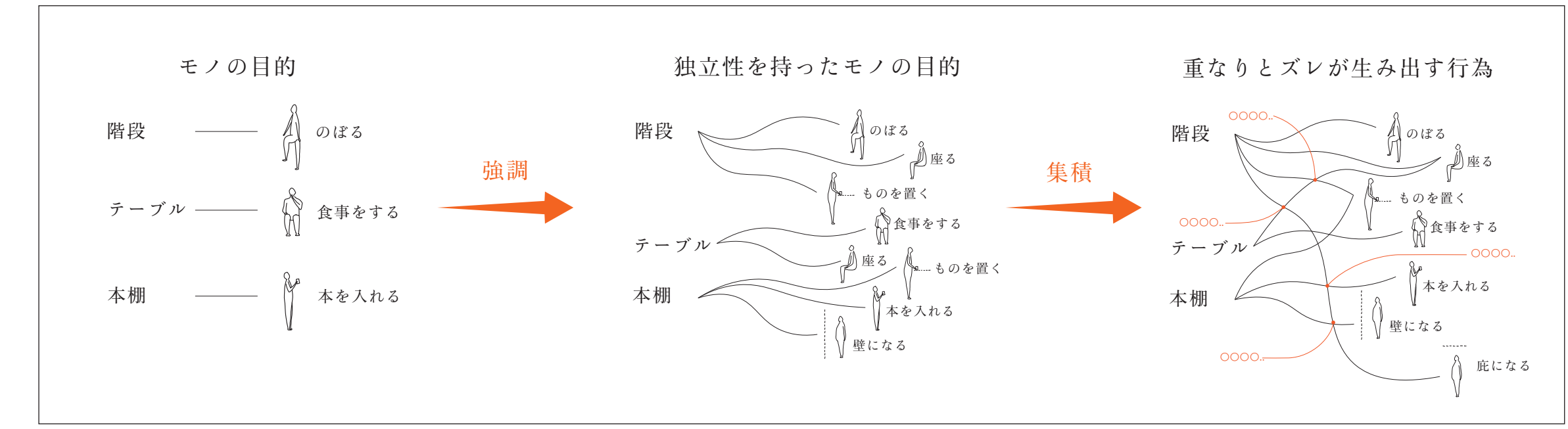
2023.01
「tuuuube」
修士設計

モノから作られる建築の可能性を探る。



mono architecture

「モノから作られる建築」



階段やお風呂、テーブルや本棚といった本来建築に従属している「モノ」が持っている目的はそれぞれ一つである。
階段であれば上り下りをするものであり、お風呂は体を洗い休めるもの、テーブルであれば食事をし、本棚は本を入れるものである。

そこで、これらのものを強調することで、独立性を持って自立するよう設計する。
これにより、建築に従属していた「モノ」はそれぞれの一つの目的から解放され、複数の目的を持つようになる。

さらにそれらを集めて組み合わせることで、独立していた状態では生まれなかった「モノ」同士の
ズレ合いや干渉が生まれ、そこに新たな居場所を生み出していく。

モノ自体が持つ魅力やストーリーに人が住み着いていく、
「モノから作られる建築」にはその可能性が存在することを期待している。

program/site

program	集合住宅
site area	623 m ²
building area	354 m ²
total floor area	769 m ²



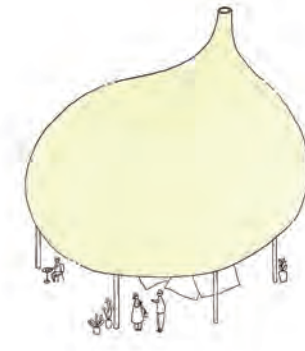
site
東京都目黒区青葉台

目黒川沿いの敷地からは、桜並木が眺められる。
春になると川沿いは街を訪れる人で賑わう。

sugekari park
meguro river

独立性を持った 14 のモノたち

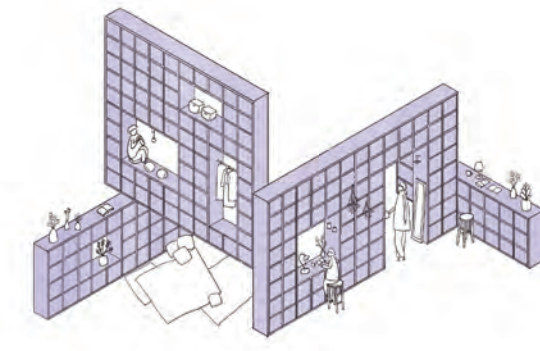
えんとつランプ
entotsu lamp



屋根のように大きなえんとつは街を照らすランプになる。
街の日印となり、人々の居場所となる。

method _____ 拡大 / 変形

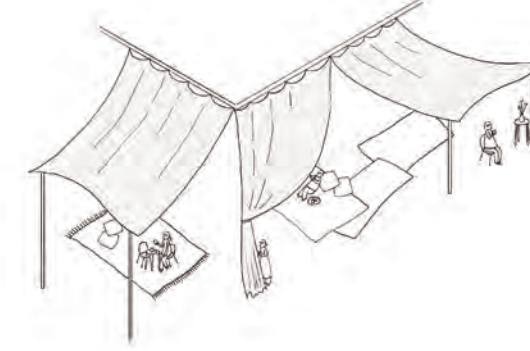
支えになる本棚
hondana



壁として機能したり、テーブルとして使われたり、
ものが置かれることでその領域が作られていく。

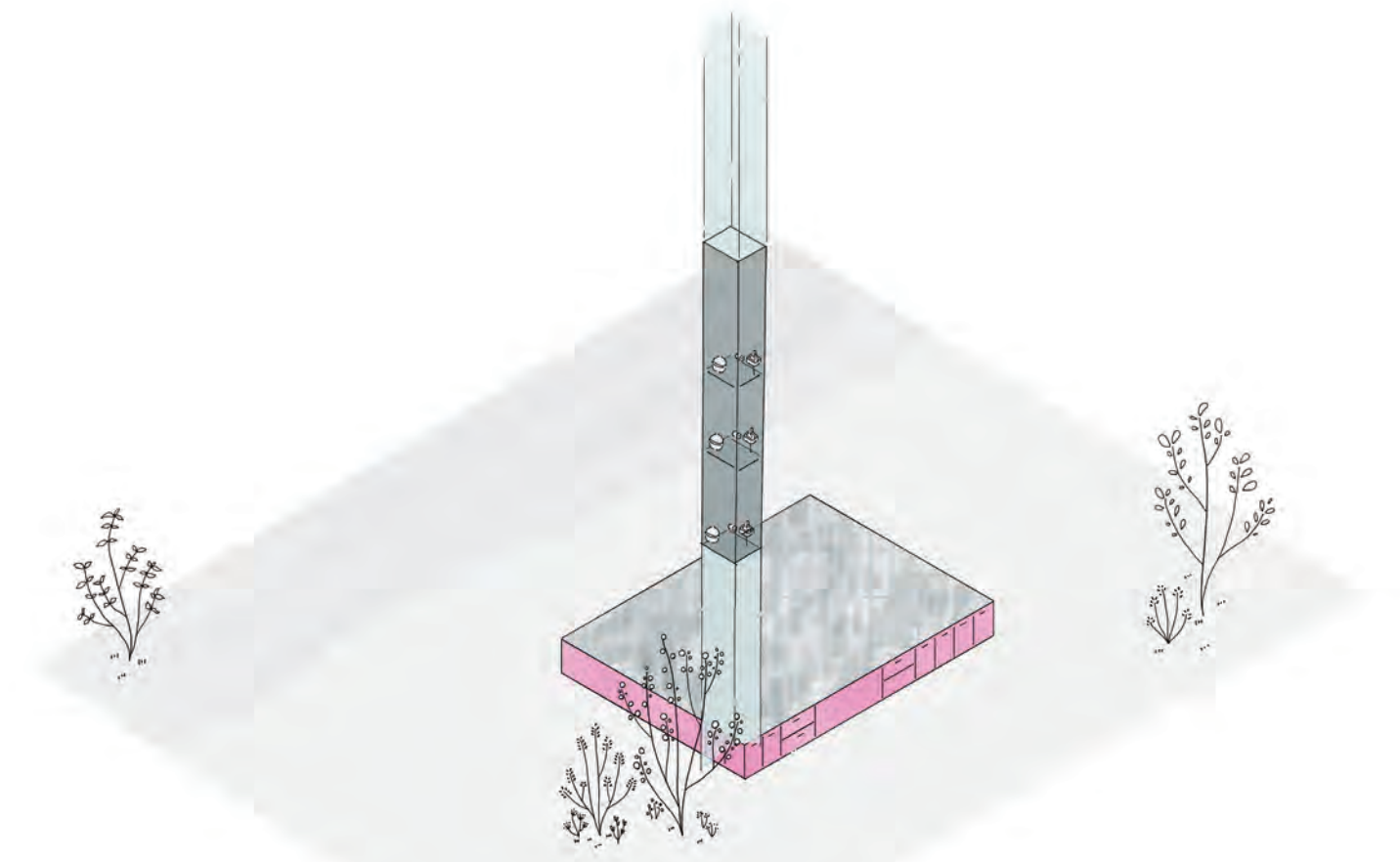
method _____ 拡大

テラスになるカーテン
curtain



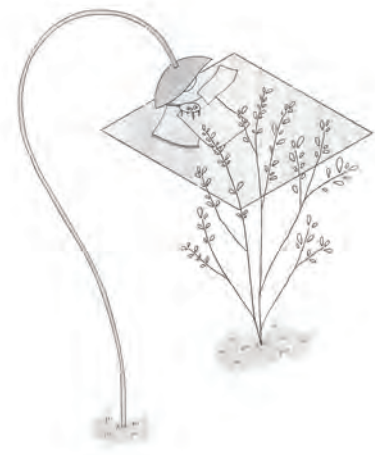
開け閉めする操作一つで、その場所は街と繋がったり時には少し離れたり。
日差しを遮るシェードにもなる。

method _____ 拡大 / 複製



コアとなるのは複製され柱となるトイレ。1階にはくつろげる大きなキッチン。
-1-

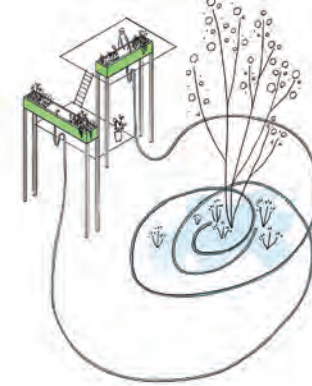
木々も照らすテーブルランプ
table lamp



街灯のように大きなテーブルランプは
街の木々も照らす。

method _____ 拡大

緑が育つ洗面台
senmendai



緑が育つプランターでもある洗面台で手を洗った水は
植物に流れ、やがて緑は大きく育つ。

method _____ 拡大 / 変形

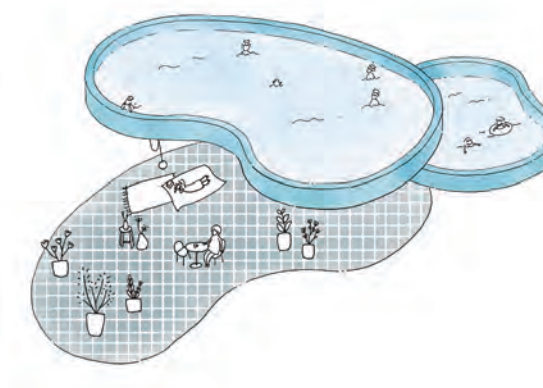
柱になるトイレ
toilet



コアとなる柱になり、建築を支える。

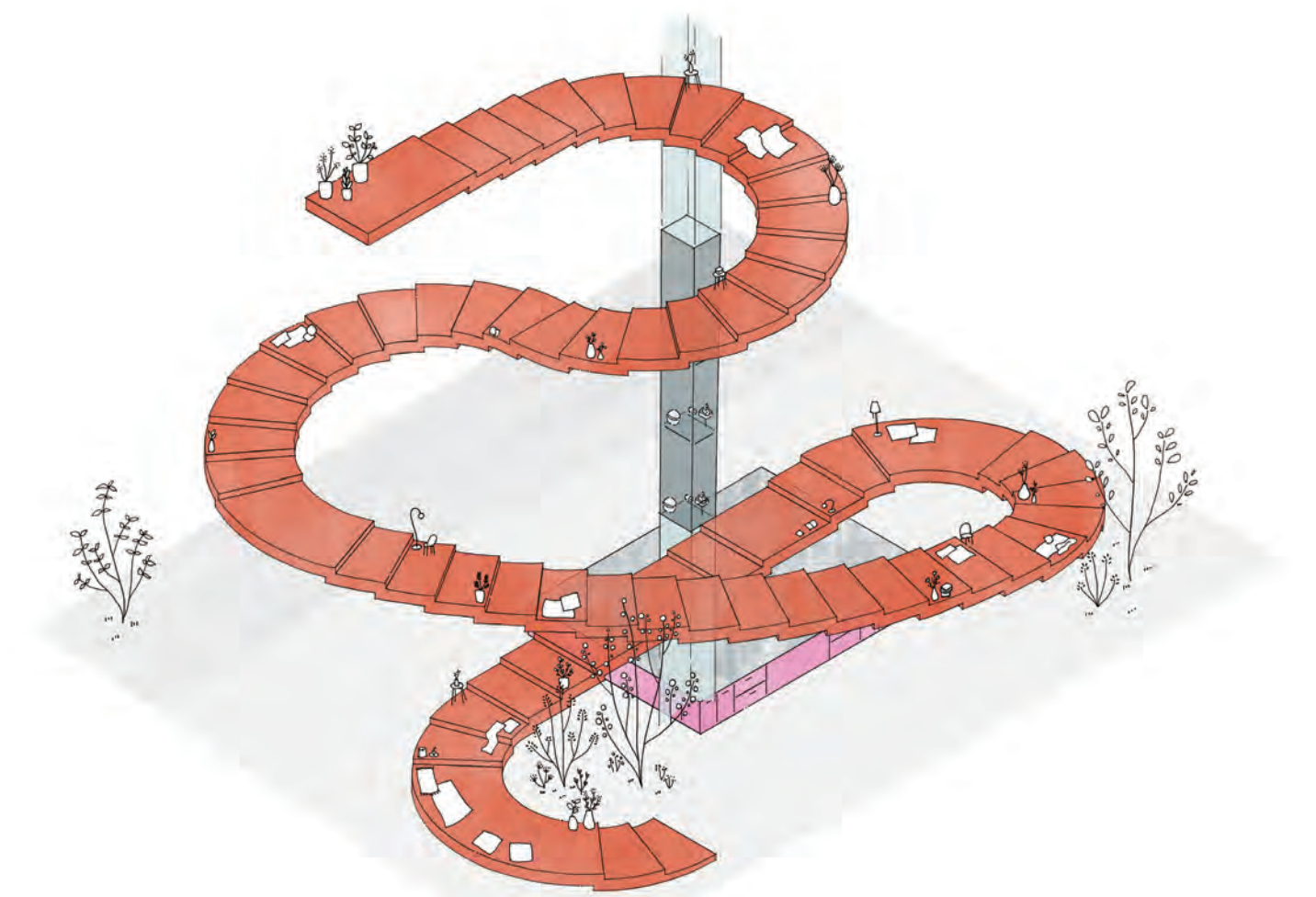
method _____ 複製

日差しを遮るお風呂
ofuro



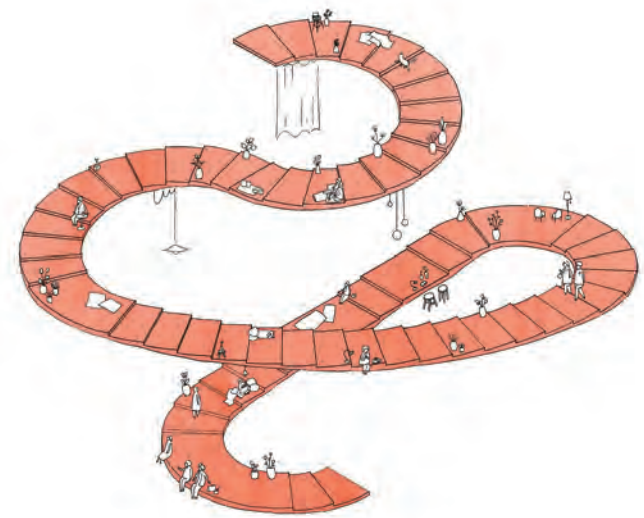
大きなお風呂は日差しを遮る庇にもなる。
お風呂の下は部屋のように使われ、居場所を作る。

method _____ 拡大 / 変形



大きなキッチンにかかる螺旋階段は、椅子として腰掛けたり、テーブルとして使う。
-2-

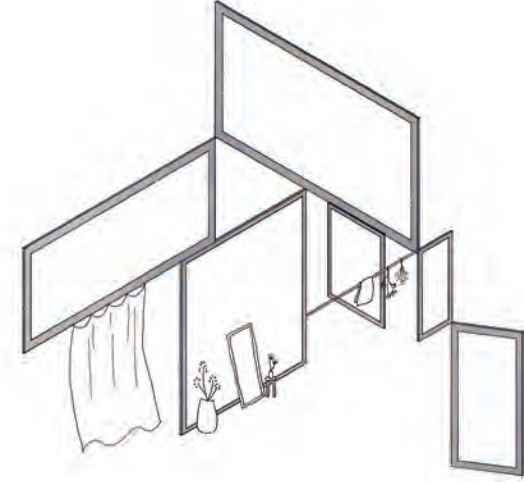
のんびり過ごす螺旋階段
rasenkaidan



大きな路面ではそれぞれが思い思いに過ごす。
階段の重なりは庇となり、低いところはベンチとして使われる。

method _____ 拡大 / 変形

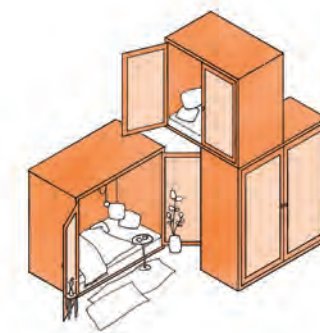
場所ができる窓
mado



壁になったり扉になったり、開かれたところは時に場を作る。
レールにはものが引っ掛けられる。

method _____ 拡大

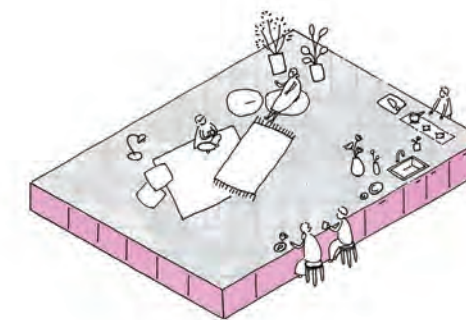
寝れるタンス
tansu



扉を閉めれば寝室のようなになる。
開けば自分の部屋のようになり、ベッドはソファとなる。

method _____ 拡大

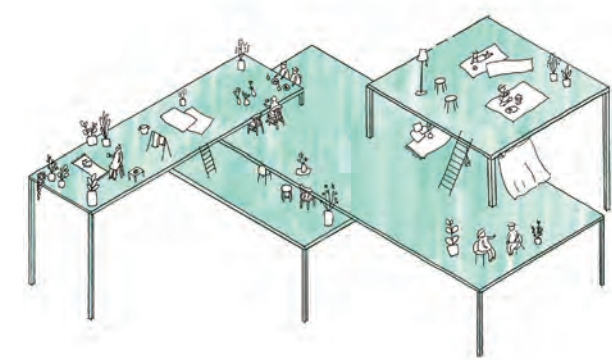
くつろげるキッチン
kitchen



料理をする人の隣では、テーブルとして使う人の姿が見られ、
大きな面はリビングのようになる。

method _____ 拡大

日向ぼっこできるテーブル
table



長く伸ばしたところはテラスのようになり、
開かれたところはリビングとして使われる。

method _____ 拡大 / 変形 / 複製

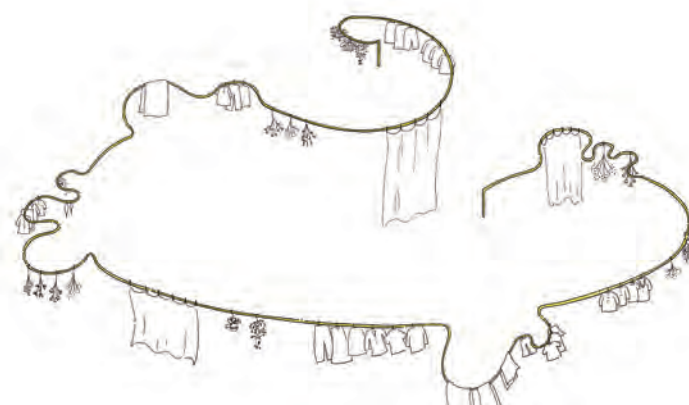
屋根になるペンダントライト
pendant light



大きな傘の下は、居場所となる。
誰かが仕事をしていたり、おしゃべりをしたり。

method _____ 拡大

引っ掛ける手すり
tesuri



カーテンを引っ掛ければ場所を作るきっかけとなる。
洗濯物を干したり、ハンガーラックになったり。

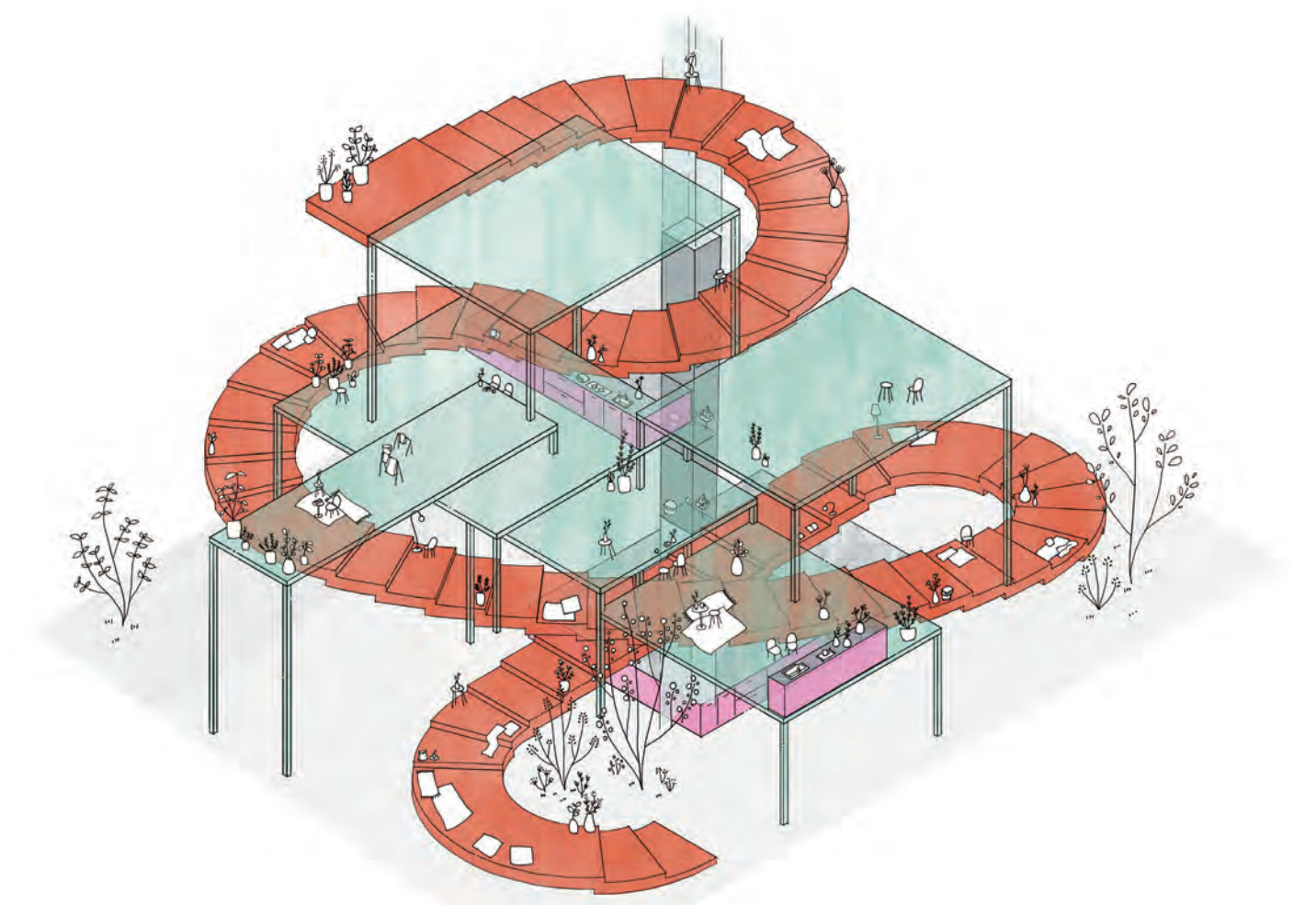
method _____ 変形

本来、建築に従属しているモノたちが独立性を持つよう、
ここでは3つの強調方法を取る。

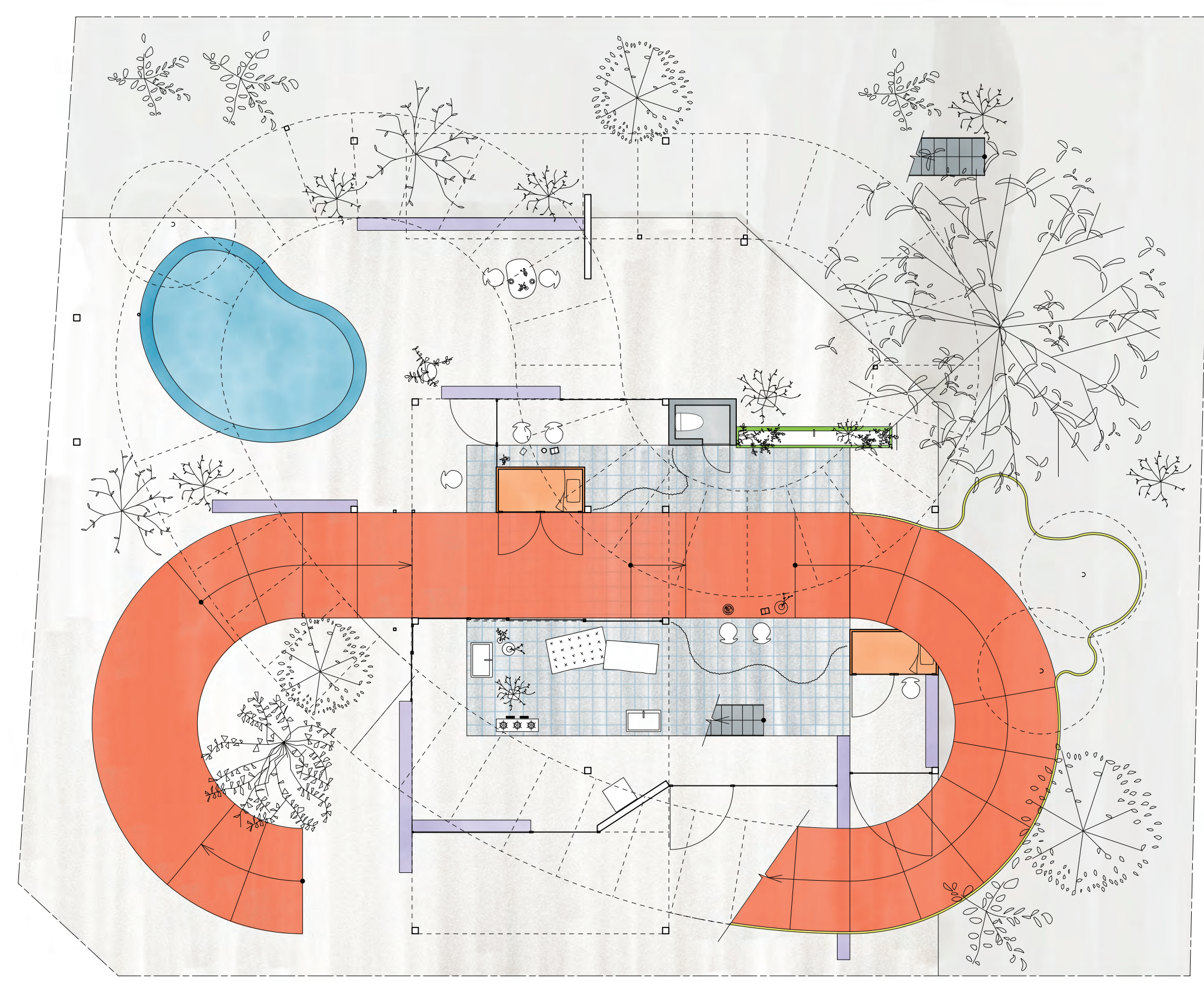
拡大 / 変形 / 複製

一つの操作だけを与えたり、時に全てを操作として与える。
それぞれのモノは、この操作によって強調され、複数の目的を持つようになる。

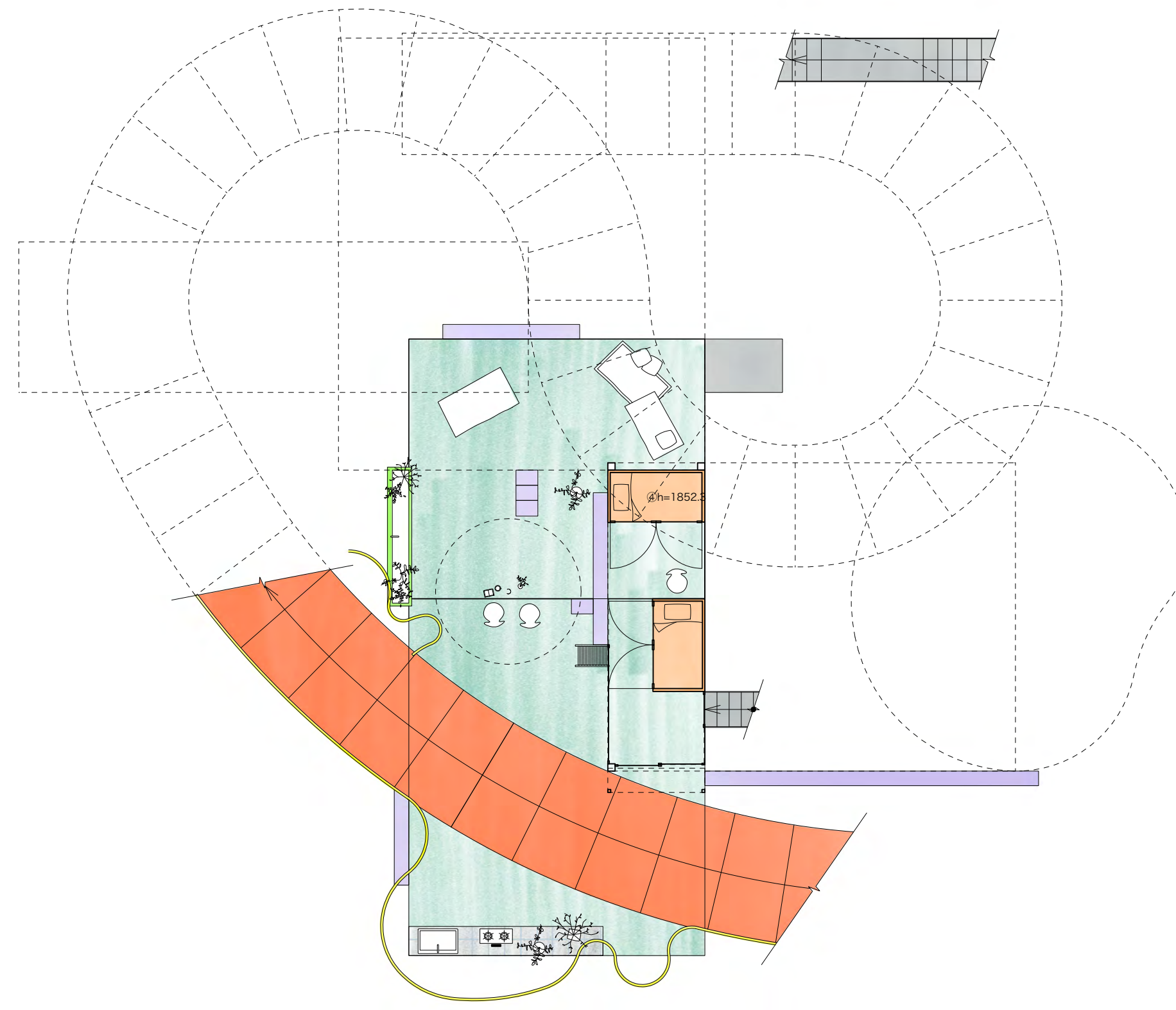
強調され、独立性を持ったモノたちを重ねていく。
ここで生まれるズレや重なりが、居場所を作り、そして住まう場所を作っていく。



階段に絡まる大きなテーブルは、キッチンの天井になったり床になったり。
-3-



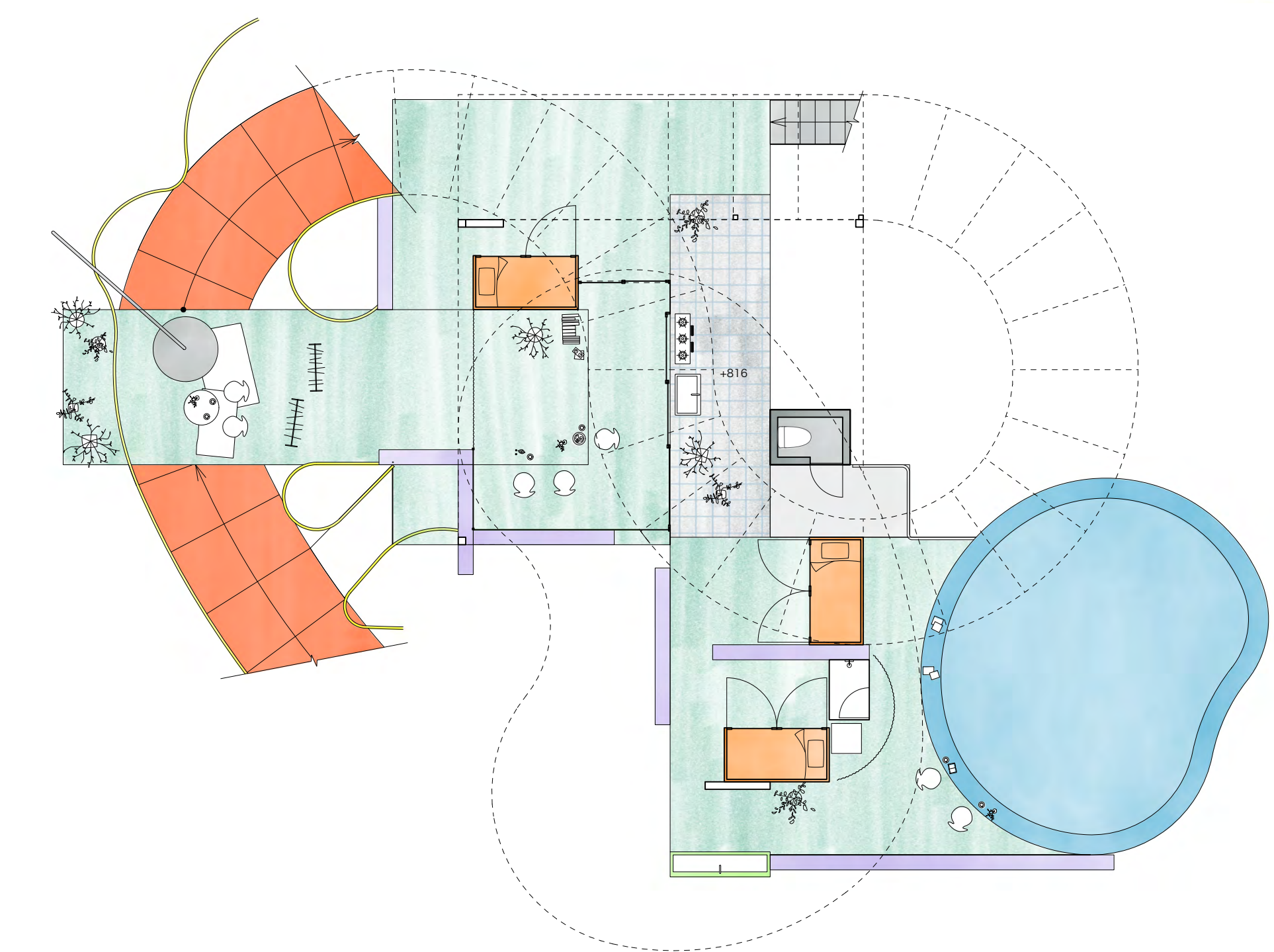
1FL plan scale=1:100



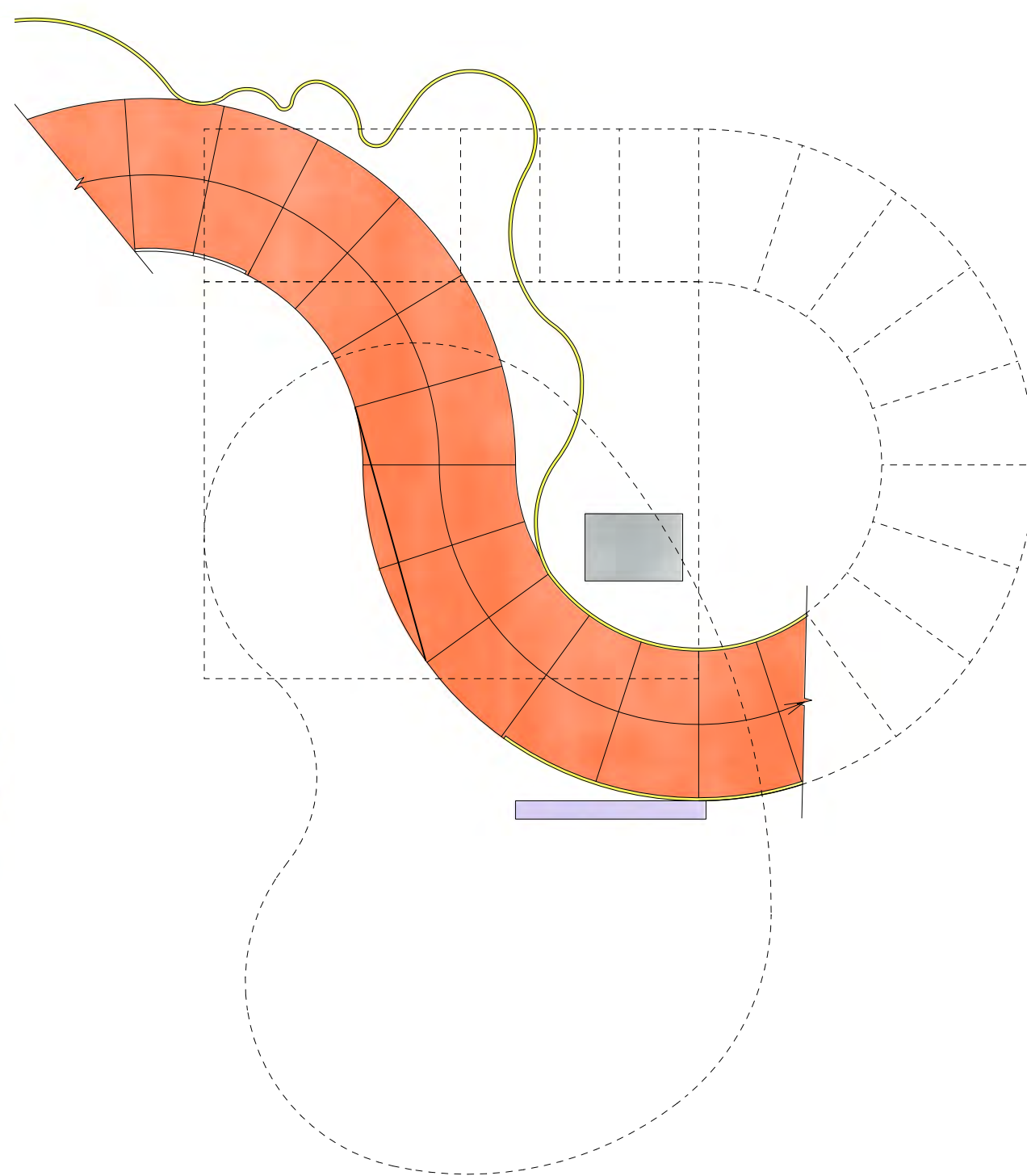
2FL plan scale=1:100



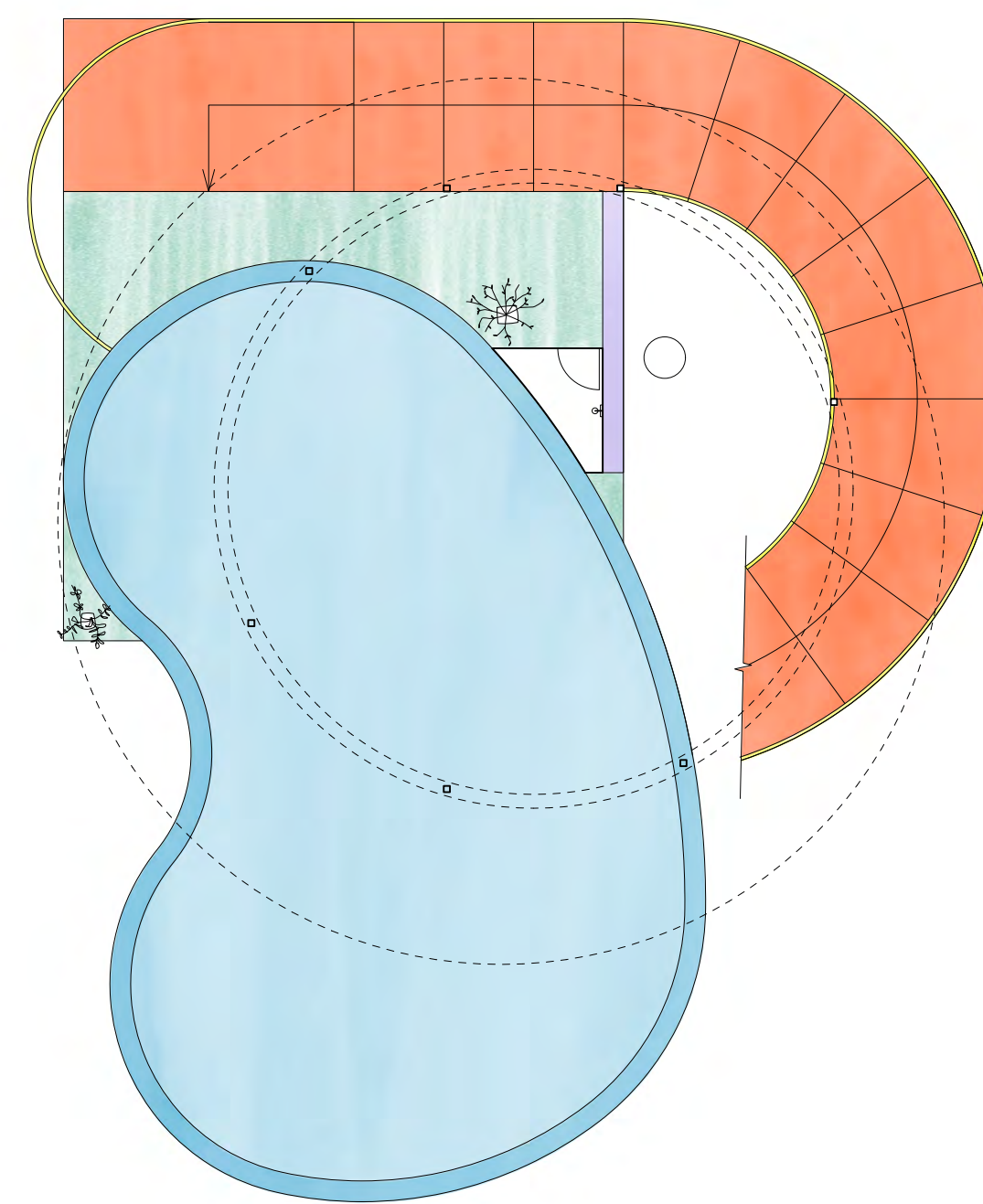
テーブルやキッチンに置かれたタンスは、住人のベッドとなり、部屋にもなる。
-4-



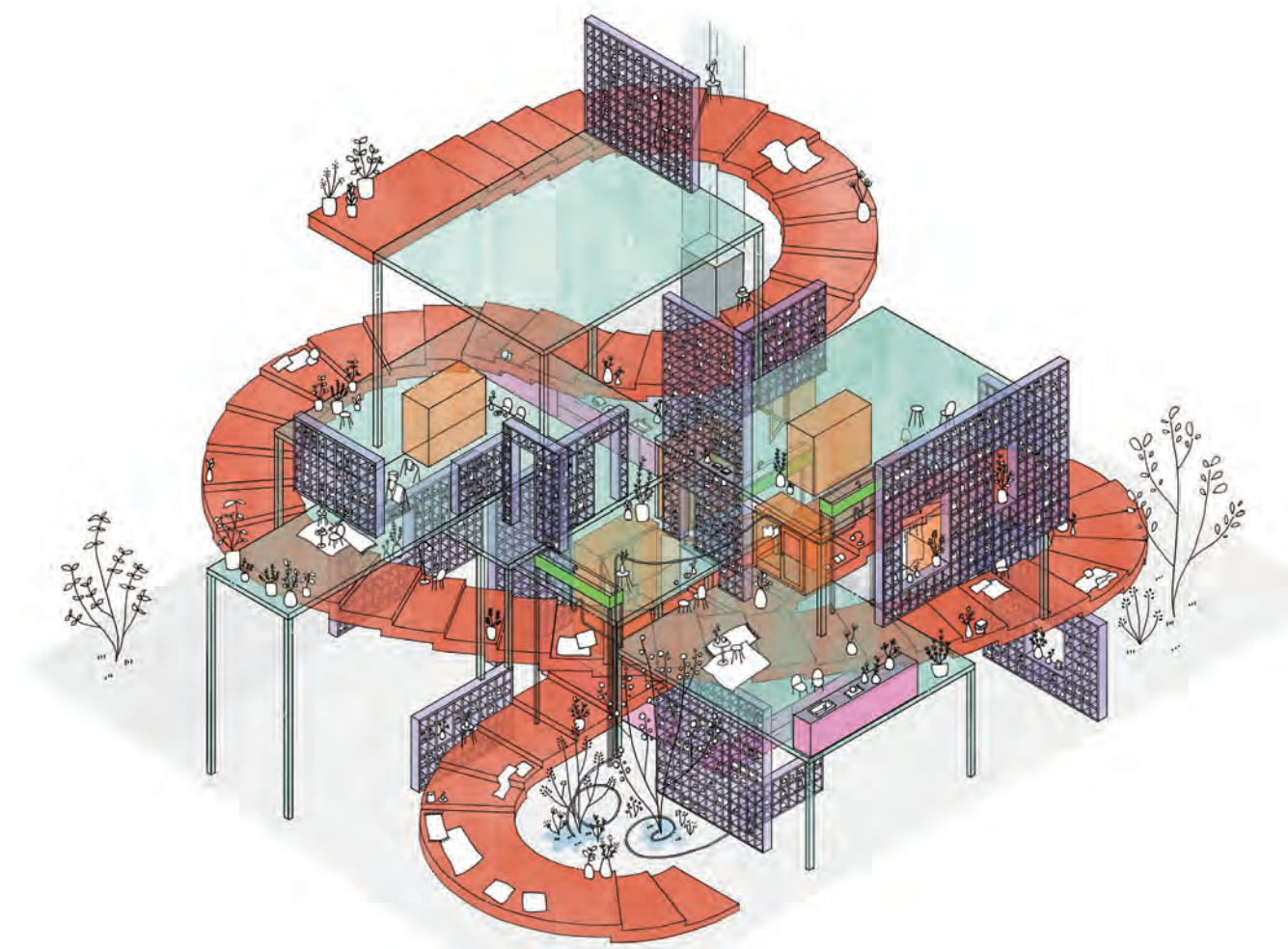
3FL plan scale=1:100



3.5FL plan scale=1:100



4FL plan scale=1:100



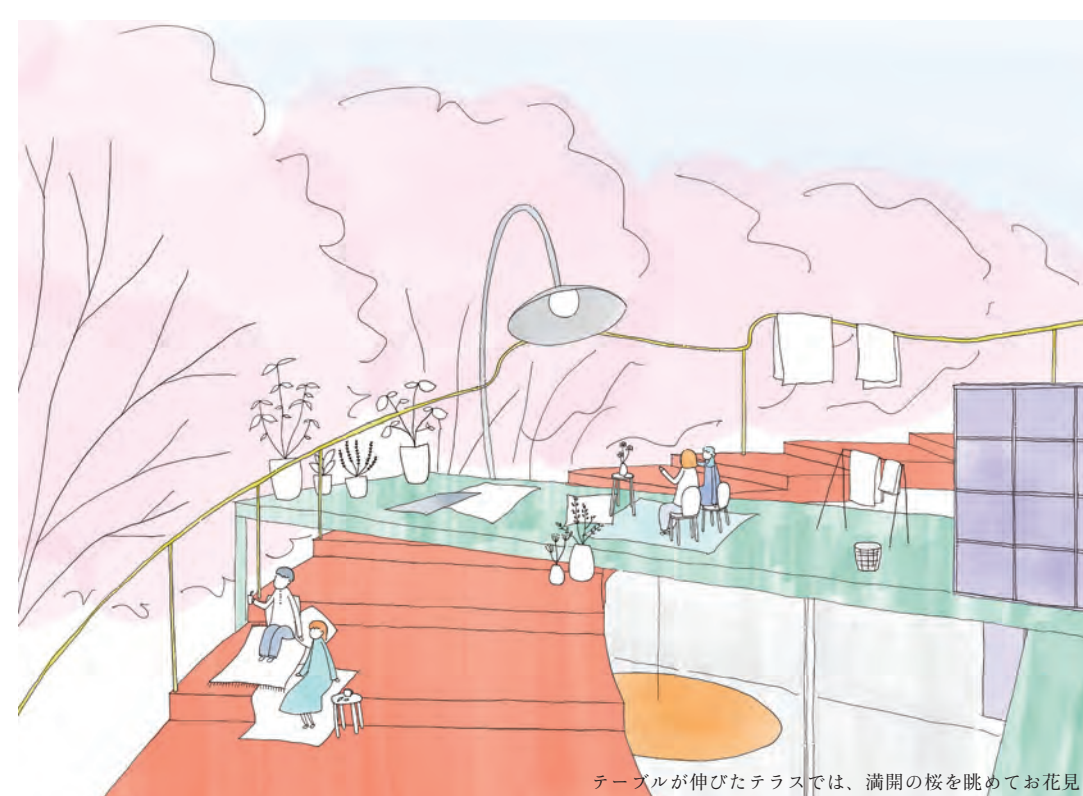
階段やテーブルにくっつく本棚は住人のお気に入りのものが置かれ、領域を作る壁となる。
-5-



タンスを開けると、開いた扉は自分の部屋を作る



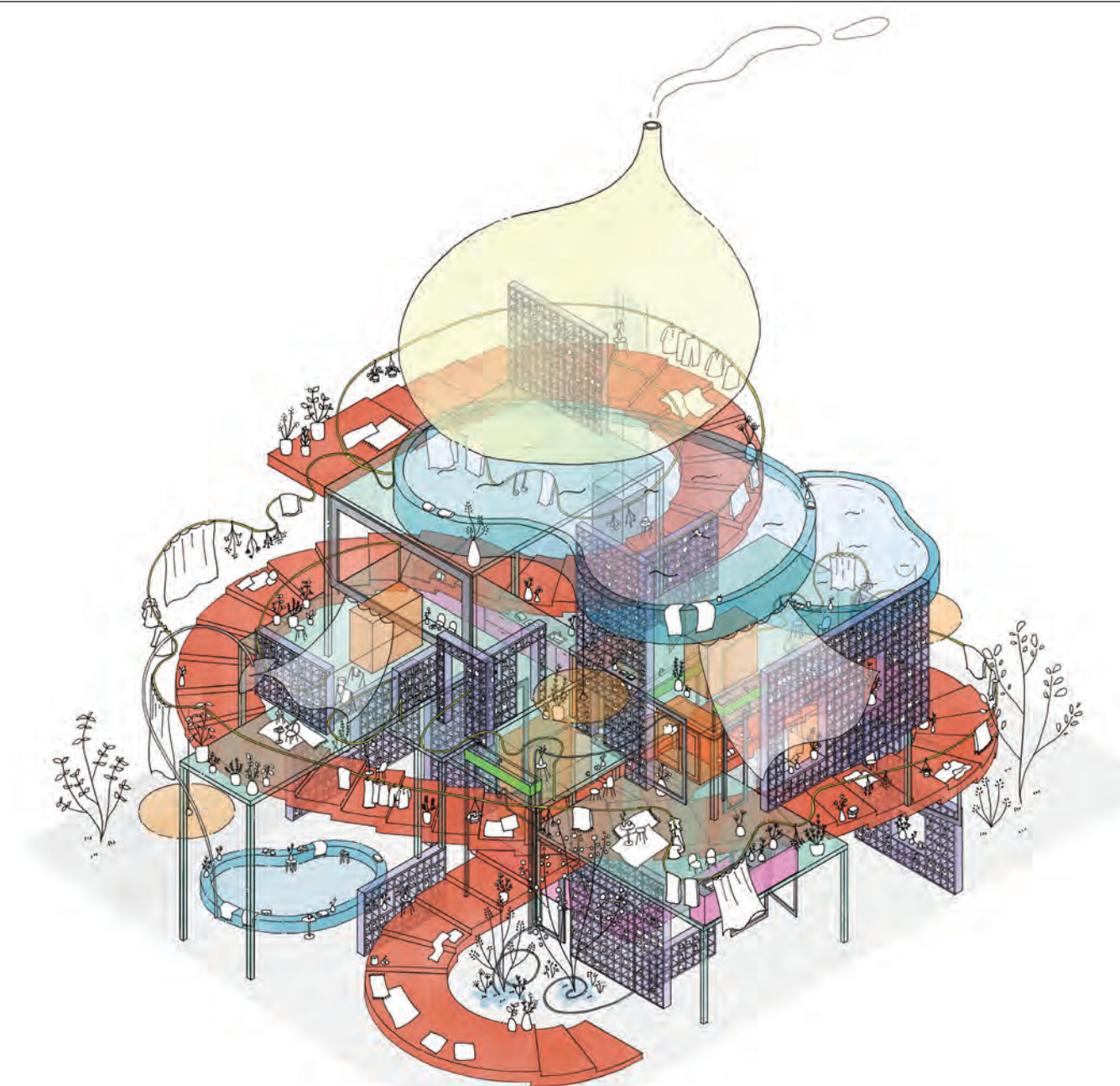
手すりに洗濯物を干していると、外は板が滑り



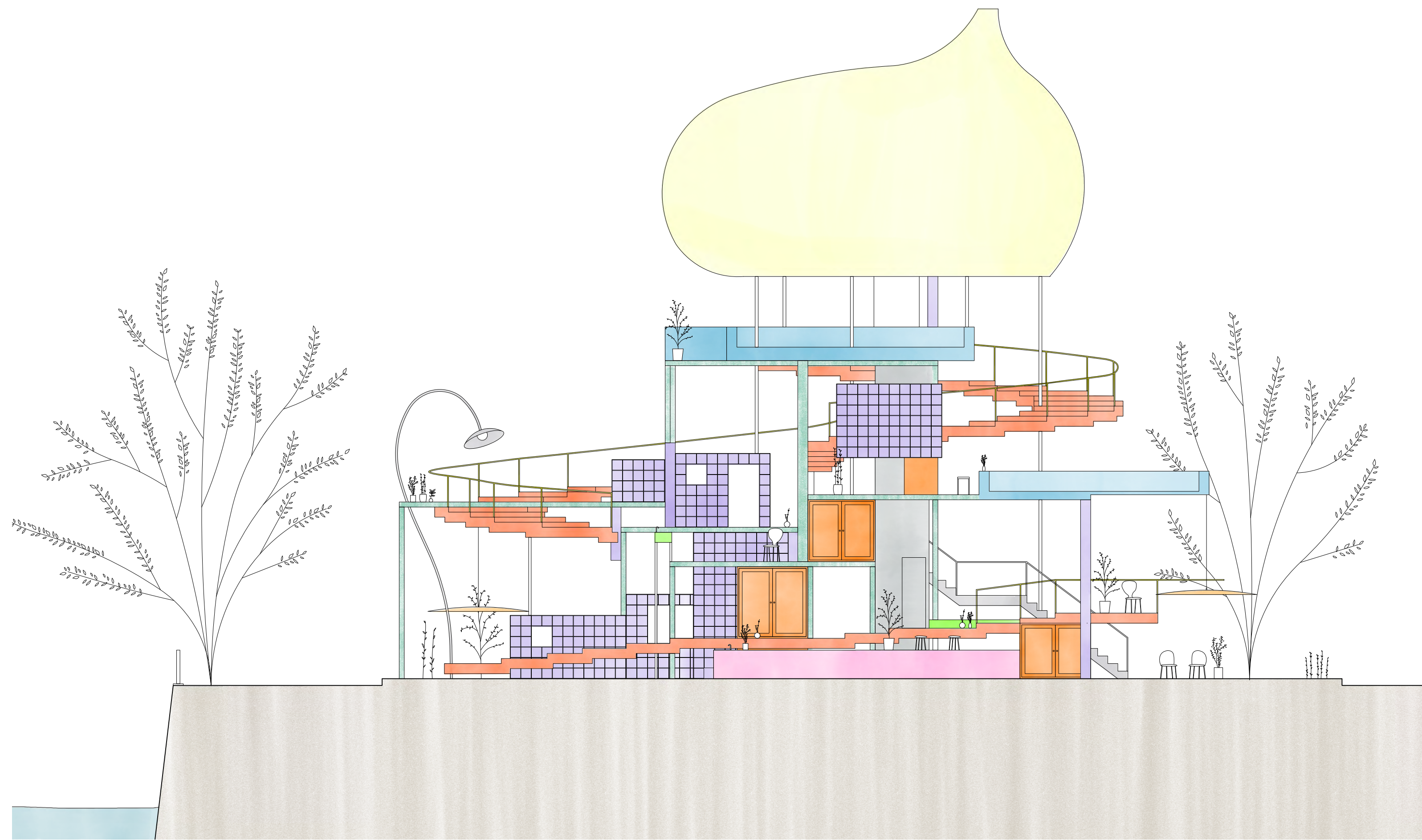
テーブルが伸びたテラスでは、満開の桜を眺めてお花見



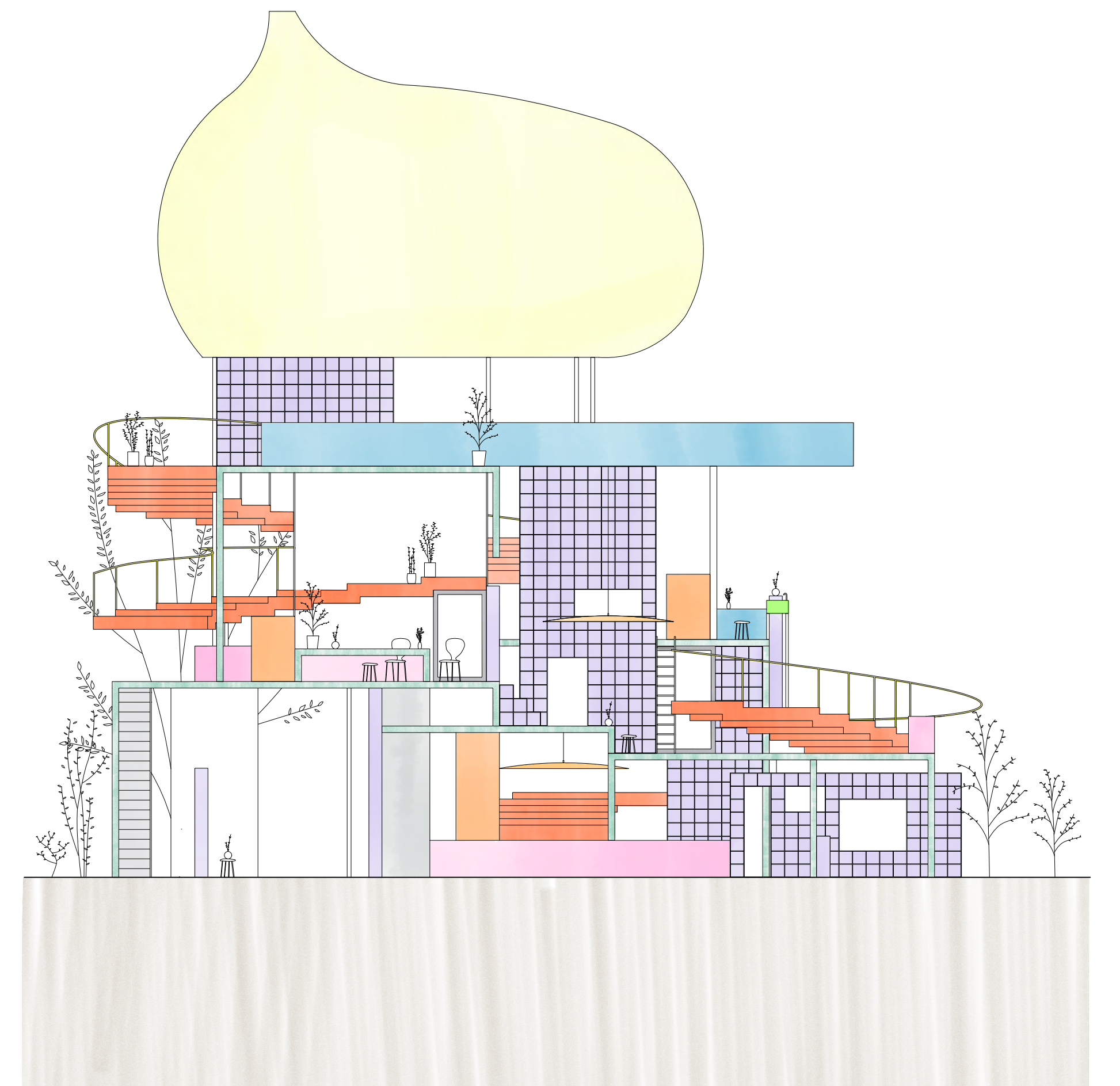
川沿いの広い階段は街の人のベンチとなっている



大きなお風呂は此になり、えんとつのようなライトからのぼる湯気が街の目印になる。
-6-



section scale=1:100



section scale=1:100

